

介護職対象認知症専門職研修 受講生募集！



「認知症ケア」に加えて、「ICFに基づく介護過程展開」や「多職種協働」「キャリア形成」に関する4要素を盛り込んでおります。

講師は認知症に詳しい医師、介護職、看護師、など多職種です。

平成29年7月7日（金）締切！

詳細は裏面で！

千葉県から委託を受け始めました介護職対象認知症専門職研修も4年目迎え、本年度からは、千葉県介護福祉士会と共催で初級・中級・指導者コースの研修プログラムを開催いたします。

*お申し込みは、会員登録いただく方法と非会員でお申し込み頂く方法がございます。会員は、団体会員（1口10000円/年）、個人会員（1口2,000円/年）があり、会員へお申込みの方は、受講料がお安くなります。実際の受講料は、下記をご参照下さい。

*会員申込みは、別紙 申し込み書にご記入下さい。

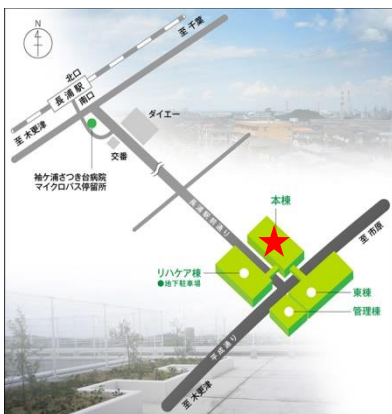
平成29年度 研修日程・受講料

初級コース（2日間）

日程・会場：7/23（日）千葉県社会福祉センター4階第1
8/5（土）千葉県社会福祉センター3階会議室
受講料：会員 6000円 非会員 10000円



会場：袖ヶ浦さつき台病院



中級コース（5日間）

日程：8/11（金）8/26（土）10/1（日）10/22（日）11/5（日）
受講料：会員 15000円 非会員 25000円

指導者コース（6日間）

日程：9/3（日）9/23（土）10/1（日）11/5（日）11/18（土）12/3（日）
受講料：会員 18000円 非会員 30000円

（*指導者コース修了者は、認知症コーディネーター研修を受講する資格が得られます。）

フォローアップ研修（※対象者は、中級・指導者コース受講者）

日程：平成30年1/21（日） 受講料：会員 3000円 非会員 5000円

※1日のみ・課目単位の受講も可能です

1日のみ：会員 3000円 非会員 5000円 課目単位：会員 2000円 非会員 3000円

<お問い合わせ・お申込み先> 「千葉の介護が輝く会」 事務局
〒299-0246 千葉県袖ヶ浦市長浦駅前5-21（袖ヶ浦さつき台病院 総合広域リハケアセンター内）
TEL 0438-38-3088（直通） 0438-62-1113（代表） / FAX 0438-38-3417（日・祝日は不在にしております）
Email：sougouriha@mail.satsuki-kai.or.jp URL：<http://www.satsuki-kai.or.jp/>

平成29年度 介護職対象 認知症専門職研修 プログラム

● 初級コース会場: 千葉県社会福祉センター

| 課目 | 7月23日(日) 9:20~17:00(4階第1) | 課目 | 8月5日(土) 9:30~17:00(3階会議室) |
|------------|---------------------------|-----------|---------------------------|
| 認知症 ケア | 現場で役立つ医学的知識(基礎編) | 認知症 ケア | 基本的なケア |
| | 中核症状・周辺症状の理解 | | 認知症タイプ別ケア分類 |
| キャリア 形成 | 認知症の人の経過と理解の仕方 | 多職種 連携 | 様々な認知症ケア技法 |
| | 社会人基礎力 | | 関係する法律と社会制度 |
| 多職種 連携 | ストレスマネジメント | 多職種 連携 | 人権と倫理 |
| | 介護への思いと目標設定 | | ICFと自立支援の考え方 |
| 多職種 連携 | 専門職連携・協働の考え方 | 多職種 連携 | 介護過程の考え方 |
| | 介護の専門性・他の専門職の専門性 | | カンファレンスの方法 |
| | | | 記録・報告・カンファレンスの重要性 |
| | | | カンファレンスで事例検討 |

申込み締め切り
平成29年7月7日(金) まで

《対象者》

- **初級コース**
経験年数1~3年目の介護職員
- **中級コース**
経験年数5~7年目の中堅介護職員
- **指導者コース**
経験年数8年以上の主任又は
管理職に従事している指導者

● 中級コース会場: 袖ヶ浦さつき台病院 本棟5階多目的ホール

| 課目 | 8月11日(金) 祝日 9:20~16:30 | 課目 | 8月26日(土) 9:30~16:30 | 課目 | ※10月1日(日) 9:30~16:30 |
|------------|-------------------------|------------|---------------------|-------------------|---------------------------------|
| キャリア 形成 | 教える前に学ぶこと | 認知症 ケア | 現場で役立つ医学的知識(実践編) | 認知症 ケア | 家族の思いを理解し、介護家族援助 |
| | 伝え方、受け止め方 | | 中核症状・周辺症状の対応 | | 認知症タイプ別ケア分類と基本的ケア |
| 認知症 ケア | 集団のまとめ方 | キャリア 形成 | 認知症の人へのリスクマネジメント | 認知症 ケア | 様々な認知症ケア技法 |
| | 自己理解と他者理解 | | 認知症ケアと薬 | | 認知症の人の個別援助技術と アクティビティケア |
| 多職種 連携 | その人の有する能力を見つける | 多職種 連携 | ファンリテーションの実践 | フォロー アップ 研修 | 働き続けたい職場作りのために ~現場に必要な知識と行動~ |
| | 認知症ケアにおける介護の専門性 | | 関係する法律と社会制度 | | 認知症の重症例 ~ケア体験型で学ぶ~ |
| 多職種 連携 | 他職種の考えの理解と信念対立の回避 | 認知症 ケア | 人権と倫理 | フォロー アップ 研修 | ※ローブレイで体験しながら学びます |
| | カンファレンスの進め方(対話) | | ICFと自立支援と介護過程の考え方 | | |
| キャリア 形成 | プレゼンテーションの仕方 | 多職種 連携 | ICFに基づいたアセスメント | フォロー アップ 研修 | |
| | やる気を育てる方法(ティーチングとコーチング) | | ケア計画の立案・実践・評価 | | |
| 多職種 連携 | 成果を感じ取る視点(リフレーミング) | 多職種 連携 | 関係する法律と社会制度 | フォロー アップ 研修 | |
| | | | 人権と倫理 | | |
| | | | ICFと自立支援と介護過程の考え方 | | |
| | | | ICFに基づいたアセスメント | | |
| | | | ケア計画の立案・実践・評価 | | |

● 指導者コース会場: 袖ヶ浦さつき台病院 本棟5階多目的ホール

| 課目 | 9月3日(日) 9:20~16:30 | 課目 | 9月23日(土) 祝日 9:30~16:30 | 課目 | ※10月1日(日) 9:30~16:30 |
|------------|--------------------|-----------|---------------------------------|-------------------|---------------------------------|
| キャリア 形成 | 教える楽しさを伝える | 認知症 ケア | 認知症の人の各ステージの理解 | 認知症 ケア | 家族の思いを理解し、介護家族援助 |
| | 良好な組織風土の作り方 | | 認知症の人の終末期ケア | | 認知症タイプ別ケア分類と基本的ケア |
| 多職種 連携 | ビジョンの作り方 | 多職種 連携 | 認知症の人の予防ケア | 認知症 ケア | 様々な認知症ケア技法 |
| | 研修プログラムの作り方 | | 認知症ケアと薬 | | 認知症の人の個別援助技術と アクティビティケア |
| 多職種 連携 | 組織診断と人材育成 | 多職種 連携 | 他職種の考えの理解と信念対立の回避 | 多職種 連携 | 働き続けたい職場作りのために ~現場に必要な知識と行動~ |
| | ファシリテーションの実践 | | カンファレンスの進め方(対話) | | 認知症の重症例 ~ケア体験型で学ぶ~ |
| 多職種 連携 | | 多職種 連携 | リーダーシップとマネジメント | 多職種 連携 | ※10月1日(日) 9:30~16:30 |
| | | | 問題解決技法 | | プレゼンテーションの仕方 |
| 認知症 ケア | ICFと自立支援と介護過程の考え方 | 多職種 連携 | 認知症の人や家族、関係職種との関係性への アプローチ方法 | 認知症 ケア | 自施設の事例の振り返りと課題の明確化 |
| | 関係する法律と社会制度 | | 様々な環境における関係職種との協働ケア | | 自施設の事例を用いた介護過程の展開 |
| 認知症 ケア | 人権と倫理 | 多職種 連携 | 認知症ケアにおける介護の専門性 | 認知症 ケア | |
| | ICFに基づいたアセスメント | | 地域包括ケアシステムの実践 | | |
| 多職種 連携 | ケア計画の立案・実践・評価 | 多職種 連携 | 医療と福祉の連携 | フォロー アップ 研修 | 働き続けたい職場作りのために ~現場に必要な知識と行動~ |
| | | | | | 認知症の重症例 ~ケア体験型で学ぶ~ |

※10/1(日)11/5(日)は、中級・指導者コースの共通研修になりますので、合同で研修を実施いたします。

講師 竹内正人 (千葉の介護が輝く会 会長、袖ヶ浦さつき台病院 総合広域リハケア 外部顧問
医療法人社団城東桐和会 東京さくら病院 副院長)

赤川和弘氏 (医療法人弘仁会 板倉病院 心療内科 医師)

松下やえ子氏 (千葉の介護が輝く会 副会長、千葉県介護福祉士会 副会長)

城西国際大学 福祉総合学部 福祉総合学科 客員教授)

石田路子氏 (城西国際大学 福祉総合学部 理学療法学科 教授)

高柳千賀子氏 (東京情報大学 看護学部 看護学科 地域看護分野 高齢者看護学 准教授)

村越洋子氏 (千葉県介護福祉士会 副会長、社会福祉法人慶美会 介護教育指導室 室長)

竹内美佐子 (千葉の介護が輝く会 副会長、医療法人社団城東桐和会 東京さくら病院

事業支援部 リハケア局 副局長)

他

FAX 0438-38-3417

千葉の介護が輝く会 事務局行

FAX 申し込み書

「千葉の介護が輝く会」介護職対象認知症専門職研修

千葉の介護が輝く会 会長 竹内正人（袖ヶ浦さつき台病院 総合広域リハケアセンター外部顧問
医療法人社団城東桐和会 東京さくら病院 副院長）

※申し込み締め切り 平成29年7月7日（金）

| | | |
|----------------|--|--|
| フリガナ 事業所名 | | <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 団体会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 千葉県介護福祉士会 <input type="checkbox"/> 非会員 |
| 代表者名 | | |
| 書類等送付先/連絡先 | 1. 事業所 2. 自宅 | ※いずれかに○を付けて下さい。 |
| ご住所 | 〒 | |
| ご担当者 (お申込者) | 氏名： | 役職： |
| | TEL： () | FAX： () |
| | Email： | |

平成29年度 研修参加者

※フォローアップ研修は、中級・指導者コース受講者が対象になります

| コース | 職種 | 役職 | 氏名 | フリガナ | フォローアップ研修 |
|-----------|----|----|----|------|--|
| 初級・中級・指導者 | | | | | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 初級・中級・指導者 | | | | | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 初級・中級・指導者 | | | | | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 初級・中級・指導者 | | | | | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 初級・中級・指導者 | | | | | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 単日 / 課目希望 | 職種 | 役職 | 氏名 | フリガナ | |
| 月 日() | | | | | |
| 月 日() | | | | | |
| 課目名: | | | | | |

<お問い合わせ・お申込み先> 「千葉の介護が輝く会」 事務局

〒299-0246 千葉県袖ヶ浦市長浦駅前5-21

(社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院 総合広域リハケアセンター内)

TEL 0438-38-3088 (直通) 0438-62-1113 (代表) / FAX 0438-38-3417

Email: sougouriha@mail.satsuki-kai.or.jp